

# 第47回 小牧市文芸祭

## 作品募集

### 1

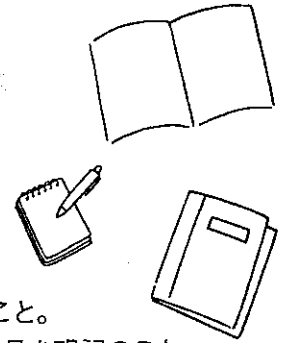
#### 募集

##### 一般の部 高校生以上

- (1) 詩(現代詩・歌謡詩): A4版400字詰原稿用紙2枚以内。  
別紙にタイトル・氏名及びペンネームにふりがなをつけ、住所・電話番号を明記のこと。
- (2) 短歌: はがきに 2首まで
- (3) 俳句: 〳 2句まで (2)(3)(4)(5)のはがきの書き方は裏面参照
- (4) 川柳: 〳 2句まで
- (5) 冠句: 〳 冠題ごとに2句を連記 【冠題 ①命燃ゆ ②遠い道】

##### 小・中学生の部 鉛筆・シャープペンシルはB以上を使用のこと。

- (1) 作文・童話: A4版400字詰原稿用紙2枚以上5枚以内。
- (2) 詩: A4版400字詰原稿用紙2枚以内。  
◎学校単位: 作品の裏面にタイトル・学校名・学年・名前(ふりがな)を明記のこと。  
◎個人応募: 別紙にタイトル・学校名・学年・名前(ふりがな)と、住所・電話番号を明記のこと。
- (3) 短歌: はがきに 1首まで
- (4) 俳句: 〳 1句まで 学校単位での応募の場合はA5版指定用紙を使用
- (5) 川柳: 〳 1句まで (3)(4)(5)のはがきの書き方は裏面参照



### 2

#### 応募

- (1) 一人2部門までとし、作品は未発表・自作のもの。各部門ごとに1枚のハガキ、用紙を使用のこと。  
詩部門は必ずA4版の原稿用紙を使用のこと。パソコン可(A4版20字20行とする)
- (2) 応募期間: 令和6年6月1日(土) ~ 令和6年7月25日(木)(必着)
- (3) 応募先: 〒485-0041 小牧市小牧二丁目107(市民会館内3階)  
こまき市民文化財団「文芸祭」係 表に「文芸祭応募〇〇の部」を朱書きのこと。
- (4) 応募資格: 小牧市内在住、在勤、在学者と文芸協会員。  
※市外からの通勤・通学者の場合は住所の後に勤務先名、学校名を付記してください。



### 3

#### 審査

- (1) 審査員 詩・作文・服部左右一(元大学講師)・田中元信(元高校教諭)・栗林元(文芸協会)  
短歌・奥村信子(元「ハハキギの会」同人)・駒来歌壇(文芸協会)  
俳句・高北幸矢(はるひ美術館館長・「ねんげ句会」同人)・駒来俳壇(文芸協会)  
川柳・船橋正恵(名古屋番傘川柳会「めいばん」同人)・駒来川柳会(文芸協会)  
冠句・松浦外郎(文芸塔社理事・春日井冠句同好会会長)
- (2) 結果発表・入賞者・佳作者には10月上旬に通知し、作品を文芸誌「駒来」11月号に掲載

### 4

#### 表彰

- (1) 表彰式: 令和6年11月3日(日) 小牧市まなび創造館4F・多目的室
- (2) 各部門: 市長賞・議長賞・教育委員会賞・文化協会賞・文芸協会賞・中日賞
- (3) 作品展示: 10月29日(火) 13時~11月3日(日) 14時 会場: まなび創造館4F市民ギャラリー  
入賞の作品 <詩・作文・童話>印刷物による展示  
<短詩型>短冊等による展示

主催 小牧市文芸協会 共催 小牧市・小牧市教育委員会・(一財)こまき市民文化財団

後援 小牧市文化協会・中日新聞社・小牧、豊山くらしのニュース

<問合せ先> 小牧市文芸協会事務局 前田憲治 TEL 090-1983-7115

(令和6年6月1日)

※募集分野、募集資格の見直しをしています。確認をお願いします。 ※応募原稿は返却しません。

# 文芸祭応募はがきの 記入例

|  |
|--|
| <p>作品</p> <p>一般は二首、二句まで<br/>小中学生は一首、一句まで</p> |
|--|

|                |                        |
|----------------|------------------------|
| 郵便はがき          |                        |
| 63             | 〒 485 - 0041           |
| 住所             | 小牧市小牧二丁目107番地 (小牧市民会館) |
| 学校名・学年 (小中学生)  | こまき市民文化財団「文芸祭」 係御中     |
| 氏名 ○○□□ (ふりがな) | 文芸祭応募○○の部              |
| 電話番号           |                        |